

<7> ソフトテニス競技

SOFT TENNIS

1. 主催 公益財団法人日本スポーツ協会 岩手県 公益財団法人岩手県体育協会
公益財団法人日本ソフトテニス連盟 北上市

2. 主管 岩手県ソフトテニス連盟

3. 期 日 令和4年9月23日(金)から25日(日)まで(3日間)

種別	9月23日(金)	9月24日(土)	9月25日(日)
都道府県対抗 団体戦	監督会議・開始式	予選リーグ	決勝トーナメント (予選リーグ順位別) 表彰式

4. 会場

和賀川グリーンパークテニスコート(砂入り人工芝 18面)
〒024-0071 北上市上江釣子21地割地内

5. 参加人員

種別	監督	コーチ	男子	女子	参加都道府県	合計
団体戦	1名	1名	5名	5名	48チーム	576名

- * 各都道府県1チーム及び開催都道府県追加1チーム。
- * 監督及びコーチは選手兼任でも可とする。
- * 本大会に限り、韓国選手(チーム)は参加いたしません。

6. 競技上の規程および試合方法

- 競技規程
競技規則及び大会運営は、日本ソフトテニス連盟のソフトテニスハンドブックによる。
- 使用球
選択制(ケンコーボール アカエム ダンロップ)
- 試合方法
 - 都道府県対抗の団体戦とし、予選リーグ・決勝トーナメントとする。
各対戦とも5種別全試合を行い、順位別トーナメントの決勝のみ3点先取とする。
天候等の諸事情により、試合方法を変更する場合がある。
 - 予選リーグ
数ブロックによる予選リーグを行う。
 - 決勝トーナメント
予選リーグの順位により、各順位による決勝トーナメントを行う。
但し、3位決定戦は行わない。
 - チーム編成は、男女とも令和4(2022)年4月1日現在の年齢により、次のA、B、C、D、E種別の5ペアによるチーム編成とする。
A: 35歳以上の女子 B: 35歳以上の男子 C: 45歳以上の女子
D: 45歳以上の男子 E: 35歳以上の女子と45歳以上の男子のミックス
 - オーダー順は次のとおりとする。
全試合: A、B、E、C、D

7. チームの選出方法

各都道府県ソフトテニス連盟は、代表1チームを予選もしくは選考で決定する。
開催都道府県は2チーム出場できる。

8. 参加資格

- (1) 日本ソフトテニス連盟の公認審判員制度の有資格者であること。また、本要項6-(3)-②に示す各年代の所属都道府県代表者であること。
- (2) 第77回国民体育大会ソフトテニス競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2022ソフトテニス競技会に選手として参加することはできない。
- (3) 監督は、日本スポーツ協会公認ソフトテニスコーチ1・2・3・4のいずれかの資格を有することが望ましい。
- (4) 監督及びコーチは選手登録をすれば選手を兼ねることができるが、年齢条件を必ず満たしていること。
- (5) 1人1種別の出場とし、複数種別に出場することはできない。
- (6) 申込後、チームの変更(AとB)及び種別の変更は認めない。

9. 参加上の注意

- (1) 日本ソフトテニス連盟指定のゼッケンを着用し、必ず四隅を止めること。
- (2) ユニフォームおよびシューズは、「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限り、オーバーウェア、長袖スポーツシャツの着用を認める。
- (3) ラケットは、日本ソフトテニス連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4) 所定時刻までに受付を完了し、開始式にはユニフォームを着用の上、必ず参加すること。
- (5) 公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときはワッペンを左胸に着用すること。
- (6) 入賞チームは、ユニフォームを着用の上、必ず表彰式に参加すること。
- (7) ①参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
②事故発生の場合、主催者は臨時の応急手当(救急処置)を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
③大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガを補償するため、日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
④参加者は、健康保険証を持参すること。
⑤緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
⑥薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

10. 表 彰

- (1) 第1位から第3位までのチーム全員に記念品を授与する。
- (2) 第1位から第3位までのチームに賞状を授与する。

11. 参加料

1チーム60,000円とする。

*納入後の参加料は返金しない。

*地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

12. 参加申込方法

- (1) 参加希望者は、所定用紙に必要事項を記入し、都道府県ソフトテニス連盟へ申し込む。
- (2) 都道府県ソフトテニス連盟は、参加資格、参加人員の規定に合せ、選手を選出し、所定の参加申込書を3部作成し、令和4年7月15日（金）必着にて、1部を都道府県体育・スポーツ協会に、2部を日本ソフトテニス連盟に提出する。なお、参加料は参加申し込みと同時に日本ソフトテニス連盟に納入する。
- (3) 参加申込締切後に選手等変更する場合は、所定の参加者変更届を、上記(1)、(2)の参加申込と同様の要領にて受付終了までに届けなければならない。

13. 宿泊・交通申込について

日本ソフトテニス連盟は、日本スポーツ協会から配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県ソフトテニス連盟に送付する。都道府県ソフトテニス連盟は、参加者の宿泊・交通・弁当の申し込みを取りまとめ、申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

14. その他

- (1) 監督会議・開始式
日 時／令和4年9月23日（金・祝） 監督会議 15:30～ 開始式 16:00～
会 場／北上市文化交流センター
〒024-0084 北上市さくら通り 2-1-1 TEL：0197-61-3300
- (2) 練習コート（無料）
日 時／令和4年9月23日（金・祝） 10:00～16:00
会 場／和賀川グリーンパークテニスコート
- (3) 本部宿舎
ホテルシティプラザ北上
〒024-0032 岩手県北上市川岸 1-14-1 TEL：0197-64-0001

4 医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で手当を受けてください。

(1) 救護所及び手当について

- ① 救護所には、医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが待機し、臨時の応急手当（救急処置）を行います。
- ② 医師、看護師、日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナーが医療機関に搬送する必要を認められた時は、救急自動車等で医療機関に搬送します。
- ③ 救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。

(2) その他

- ① 救護所の場所は、会場内において看板等により示しています。
- ② 会場内には、AED を設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ① 宿泊先に相談の上、医療機関に問合せをしてから受診してください。
また、大会時に発行する競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。
- ② 医療機関で治療を受ける場合は、必ず健康保険証を提示してください。
また、薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）も必ず携帯してください。
※治療費用は受診者負担となります。
※重症の場合や生命にかかわるような症状の場合は、救急車（119番）を要請してください。

3. 傷害保険の加入について

本大会では、日本スポーツ協会にて、選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

(1) 補償対象と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然な外来の事故によるケガにより、会場の救護所で臨時の応急手当（救急処置）を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要な事項の記入がなされた方が、原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本スポーツ協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※「救護台帳」により取得した個人情報、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用す
る他、引受保険会社へ提供することがあります。

(2) 補償内容

補償内容	補償額
死亡保険金	3,000万円
後遺障害保険金	90万円～3,000万円 (程度に応じる)
入院保険金	3,600円
通院保険金	2,400円

※補償内容は参加区分により異なります。
(例) 選手・監督の場合(加入者1名につき)
※入院・通院保険は1日につき。
※いずれも事故の日からその日を含めて180日以内を支払い対象とする。
※入院保険は180日が限度、通院保険は90日が限度となる。